

株式会社 沖縄海邦銀行

2023年3月期 決算ダイジェスト

Beyond the Bank
あなたの明日へ



2023年3月期決算ダイジェスト

1. 決算の概要【連結・単体】	P 1
2. 損益状況【単体】	P 2
3. コア業務純益【単体】	P 3
4. 経費の推移【単体】	P 4
5. 貸出金の状況【単体】	P 5
6. 預金の状況【単体】	P 6
7. 預かり資産の状況【単体】	P 7
8. 不良債権（金融再生法開示基準）の状況【単体】	P 8
9. 有価証券の状況①【単体】	P 9
10. 有価証券の状況②【単体】	P 10
11. 自己資本比率の推移【単体】	P 11
12. 収支・損益項目の推移【単体】	P 12

2023年3月期決算概要

- 連結、単体ともに、減収・増益（経常収益・経常利益ベース）の決算内容となりました。

(単位：百万円)

	連結		単体	
		前年比		前年比
経常収益	12,555	△180	12,504	△171
経常費用	10,384	△1,331	10,344	△1,327
経常利益	2,171	+1,151	2,160	+1,155
当期純利益	1,845	+1,116	1,837	+1,118

連結の当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益

2. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期	2023/3期	22/3期比
1 経常収益	12,676	12,504	△171
2 資金運用収益	10,827	10,553	△274
3 (うち貸出金利息)	9,803	9,499	△304
4 (うち有価証券利息配当金)	814	876	62
5 役員取引等収益	1,290	1,286	△4
6 その他業務収益	134	126	△7
7 その他経常収益	423	537	113
8 (貸倒引当金戻入益)	—	—	—
9 (償却債権取立益)	230	121	△109
10 (株式等売却益)	74	210	135
11 経常費用	11,671	10,344	△1,327
12 資金調達費用	91	42	△48
13 役員取引等費用	1,097	1,020	△77
14 その他業務費用	5	30	24
15 一般貸倒引当金繰入額	308	312	3
16 営業経費 (除く臨時処理分)	9,198	9,021	△177
17 人件費	4,614	4,673	59
18 物件費	4,004	3,795	△208
19 税金	580	552	△28
20 その他経常費用	970	△82	△1,052
21 個別貸倒引当金繰入額	793	△247	△1,041
22 貸出金償却	50	59	9
23 経常利益	1,004	2,160	1,155
24 特別損益	258	204	△54
25 当期純利益	719	1,837	1,118

(ご参考)

26 資金利益	10,736	10,511	△225
27 役員取引等利益	192	266	73
28 コア業務純益	1,773	1,797	24
29 債権等損益 (5勘定戻)	85	54	△30
30 株式等損益 (3勘定戻)	25	176	151
31 与信関係費用	997	44	△952

■ 経常収益

経常収益は、有価証券利息配当金は増加しましたが、貸出金利息収入が減少したことなどから、前年比1億71百万円減少の125億4百万円となりました。

■ 経常費用

経常費用は、人件費が増加しましたが、物件費や個別貸倒引当金繰入額が減少したことから、前年比13億27百万円減少の103億44百万円となりました。

■ 経常利益

経常費用の減少額が、経常収益の減少額を上回ったことから経常利益は前年比11億55百万円増加の21億60百万円となりました。

■ コア業務純益

本業による収益を表すコア業務純益は、前年比24百万円増加の17億97百万円となりました。

Beyond the Bank

あなたの明日へ

3. コア業務純益【単体】

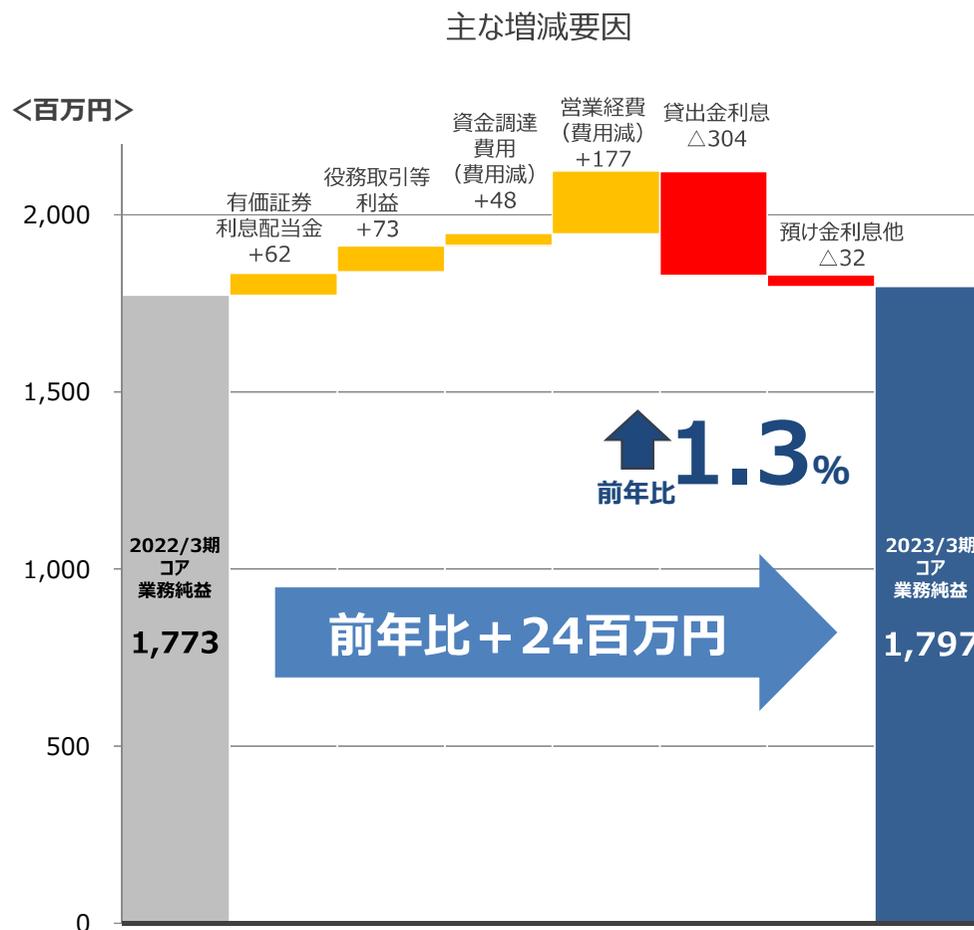
コア業務純益は、貸出金利息は減少しましたが、有価証券利息配当金や役務取引等利益の増加に加えて、営業経費が減少したことなどから、前年比24百万円増加の17億97百万円となりました。
前年比増加率は1.3%となっております。

コア業務純益

銀行の本業による収支から、経費と一時的な変動要因である一般貸倒引当金繰入額および、国債等債券損益を除いたもので、銀行の実質的な収益性を表す指標とされる。

(単位：百万円)

単体		2023/3月期	前年比
1	コア業務純益 (2 - 3 + 4 - 5)	1,797	24
2	経常利益	2,160	1,155
3	臨時損益	620	1,166
4	一般貸倒引当金繰入額	312	3
5	国債等債券損益	54	△30

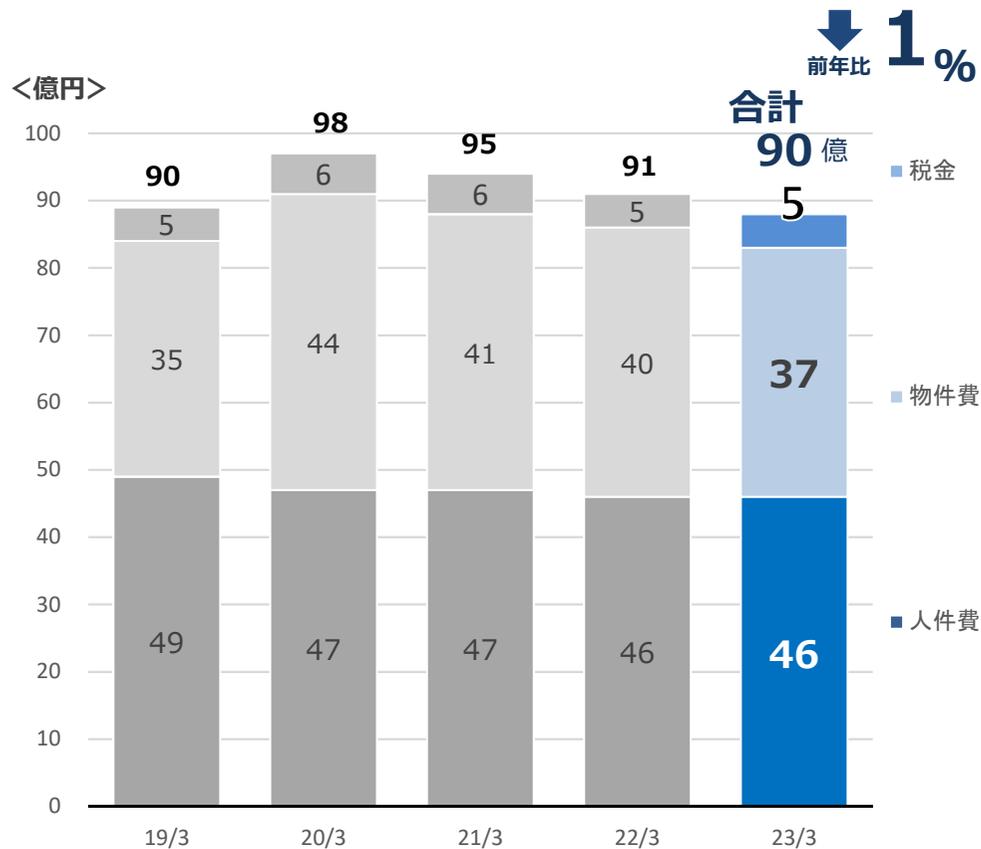


4. 経費の推移【単体】

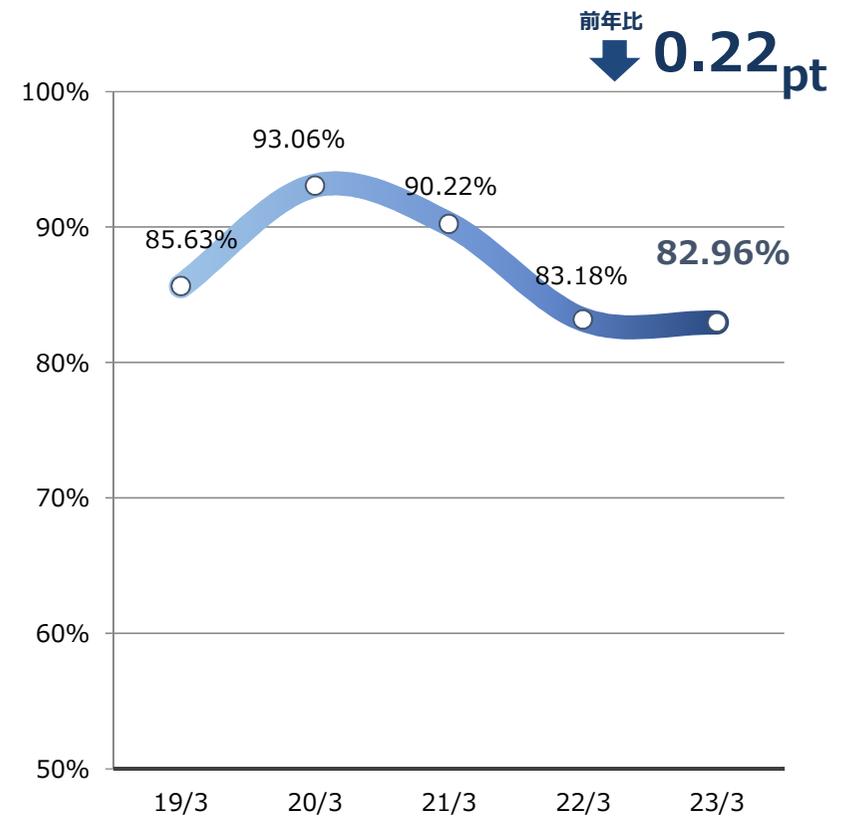
営業経費は、人件費は増加しましたが、物件費および税金の減少により前年比1億77百万円減少の90億21万円となりました。

業務粗利益に対する営業経費の比率であるOHRは、前年比0.22ポイント改善の82.96%となりました。

営業経費（臨時費用除く）の推移



OHRの推移



5. 貸出金の状況【単体】

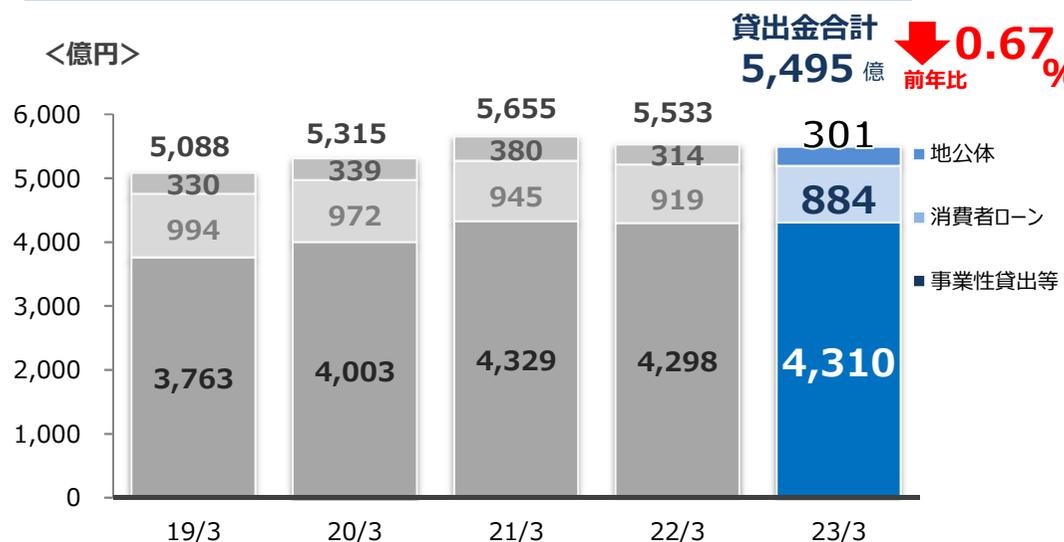
期末残高は事業性貸出が増加したものの、消費者ローン・地方公共団体が減少したことにより、前年比37億47百万円減少の5,495億58百万円となりました。期末残高の減少率は0.67%となっております。

平均残高は、前年比87億50百万円減少の5,442億55百万円となりました。

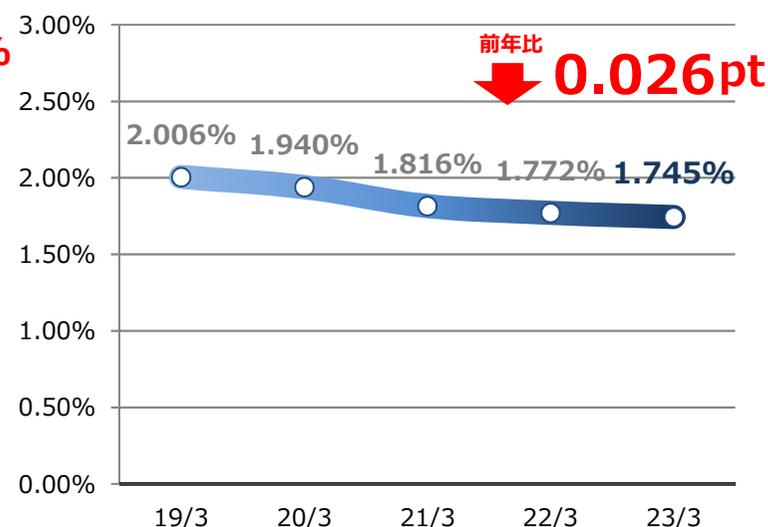
(単位：百万円)

単体	2022/3 期末	2022/9 期末	2023/3 期末	2023/3 期末比	
				22/3期末比	22/9期末比
貸出金（期末残高）	553,305	544,824	549,558	△3,747	4,733
事業性貸出等	429,849	427,691	431,002	1,152	3,310
消費者ローン	91,966	89,685	88,445	△3,520	△1,239
住宅ローン	67,807	65,981	65,107	△2,700	△874
地方公共団体	31,489	27,448	30,110	△1,379	2,662
貸出金（平均残高）	553,005	545,491	544,255	△8,750	△1,236

貸出金（期末残高）の推移



貸出金利回りの推移



6. 預金の状況【単体】

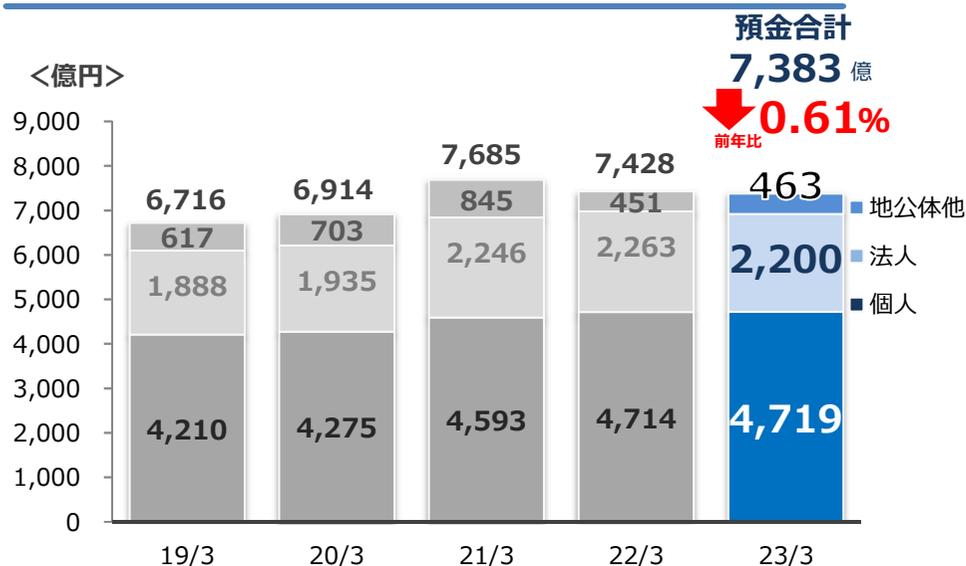
期末残高は、個人預金および地方公共団体その他は増加しましたが、法人預金の減少により、前年比 45億48百万円減少の 7,383億23百万円となりました。期末残高の減少率は0.61%となっております。

平均残高は、前年比126億32百万円減少の7,517億12百万円となりました。

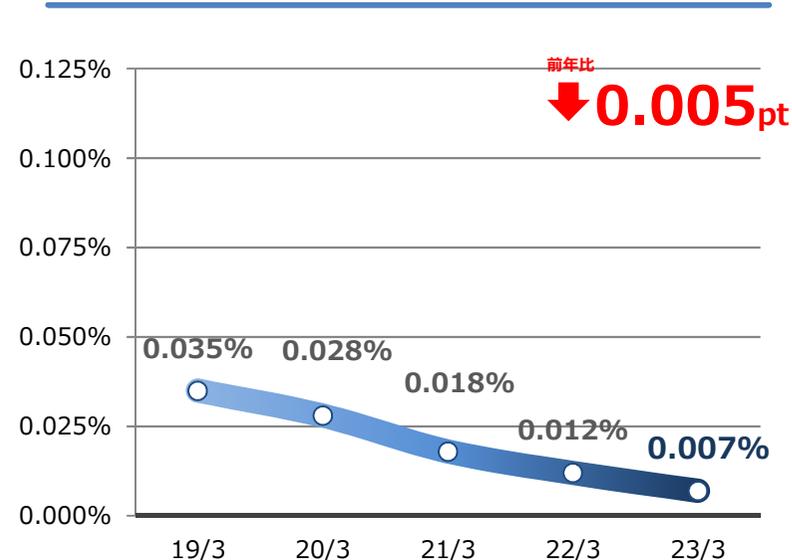
(単位：百万円)

単体	2022/3 期末	2022/9 期末	2023/3 期末	22/3期末比		22/9期末比	
預金（期末残高）	742,871	756,987	738,323	△4,548	△18,664		
個人	471,409	477,292	471,966	556	△5,326		
法人	226,307	213,256	220,034	△6,272	6,778		
地方公共団体その他	45,154	66,439	46,322	1,168	△20,116		
預金（平均残高）	764,344	757,111	751,712	△12,632	△5,398		

預金（期末残高）の推移



預金利回りの推移



7. 預かり資産の状況【単体】

預かり資産は、主に投資信託において販売額が減少したことや、一部銘柄に基準価額の減少が見られたことなどから、前年比14億50百万円減少の411億31百万円となりました。

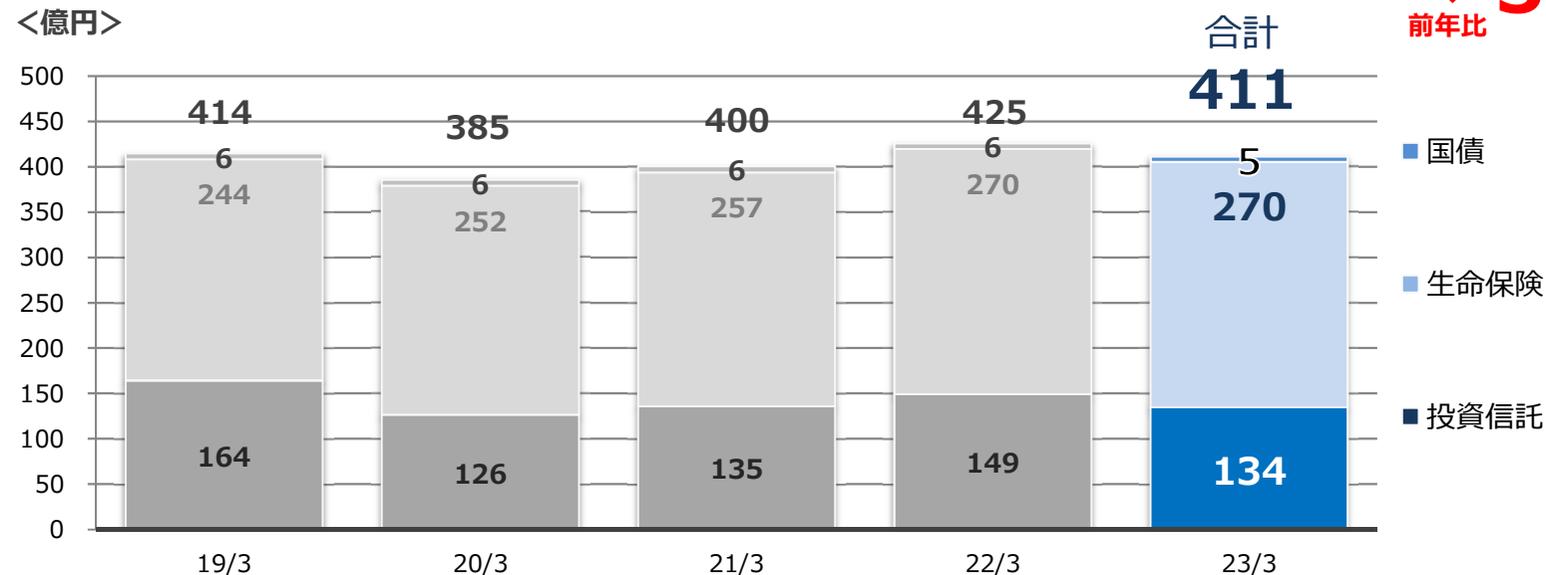
期末残高の減少率は3.4%となっております。

(単位：百万円)

単体	2022/3 期末	2022/9 期末	2023/3 期末		
			22/3 期末比	22/9 期末比	
預かり資産	42,581	41,728	41,131	△1,450	△596
投資信託	14,936	13,563	13,461	△1,475	△102
生命保険	27,023	27,582	27,079	56	△503
国債	621	582	590	△31	8

預かり資産（期末残高）の推移

<億円>



前年比 **3.4%**

Beyond the Bank

あなたの明日へ

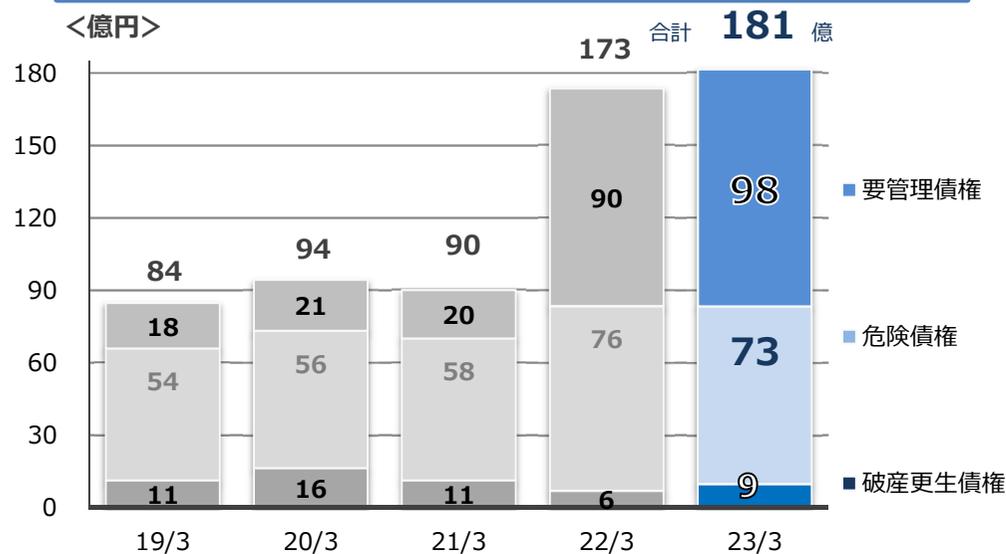
8. 不良債権（金融再生法開示基準）の状況【単体】

金融再生法開示債権は、要管理債権の増加などにより、前年比7億89百万円増加の181億52百万円となりました。開示債権比率は前年比0.16ポイント上昇の3.28%となりました。

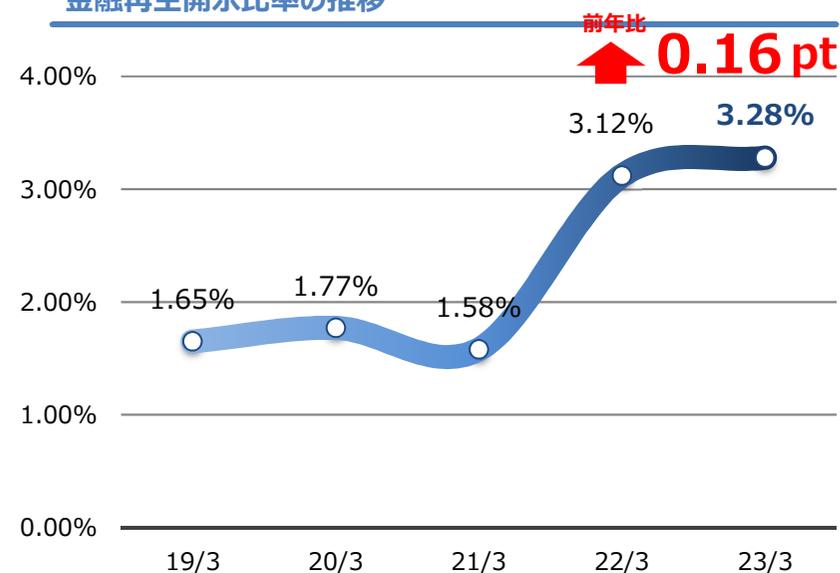
(単位：百万円、ポイント)

単体	2022/3 期末	2022/9 期末	2023/3 期末	2023/3 期末比	
				22/3期末比	22/9期末比
金融再生法開示債権	17,363	19,943	18,152	789	△1,791
破産更生債権	692	950	973	281	23
危険債権	7,653	7,936	7,364	△289	△572
要管理債権	9,017	11,056	9,813	796	△1,243
正常債権	538,023	526,959	533,683	△4,340	6,724
総与信額	555,387	546,903	551,836	△3,551	4,933
開示債権比率	3.12%	3.64%	3.28%	0.16	△0.36

金融再生開示残高の推移



金融再生開示比率の推移



9. 有価証券の運用の状況①【単体】

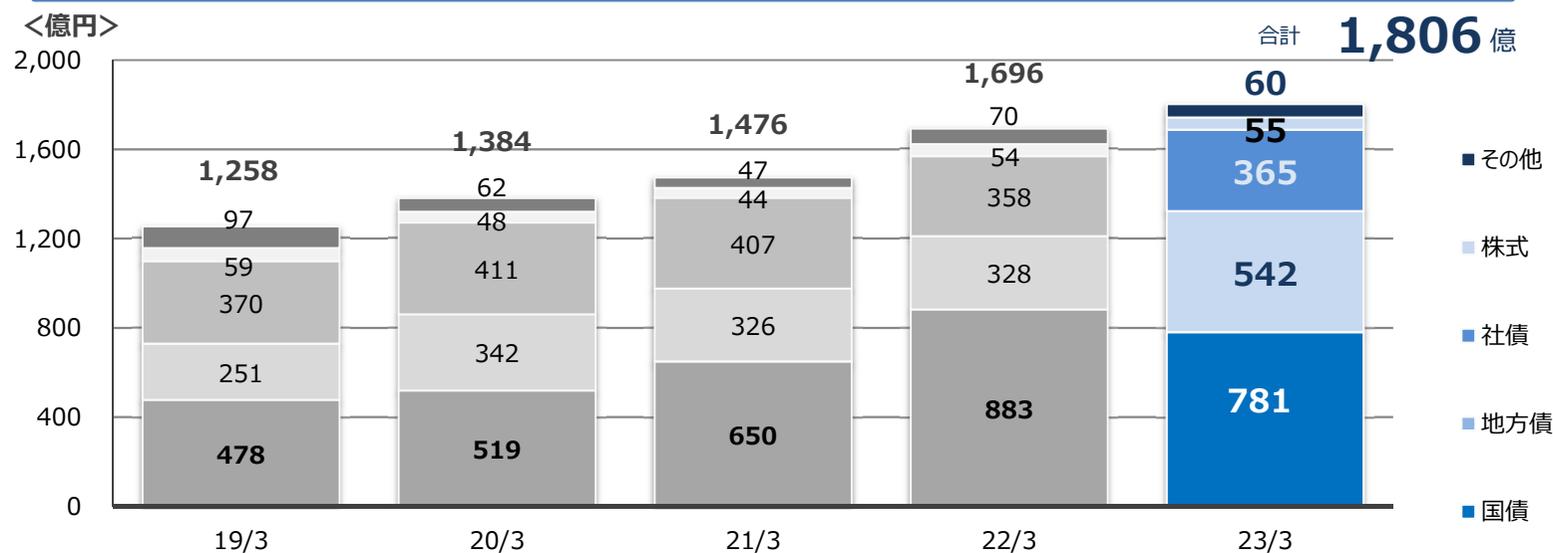
有価証券の残高については、国債が満期償還などにより減少したものの、地方債、社債、株式の購入があったことなどから、前年比109億75百万円増加の、1,806億19百万円となりました。

有価証券の平均残存期間については前年比0.07年短縮し、6.97年となりました。

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末比	
				22/3期末比	22/9期末比
有価証券残高	169,644	177,342	180,619	10,975	3,277
国債	88,389	86,510	78,147	△10,242	△8,363
地方債	32,873	43,550	54,287	21,414	10,737
社債	35,888	35,530	36,549	661	1,019
株式	5,419	5,213	5,540	121	327
その他	7,073	6,537	6,095	△978	△442
平均残存期間	7.04	7.06	6.97	△0.07	△0.09

有価証券残高の推移



Beyond the Bank

あなたの明日へ

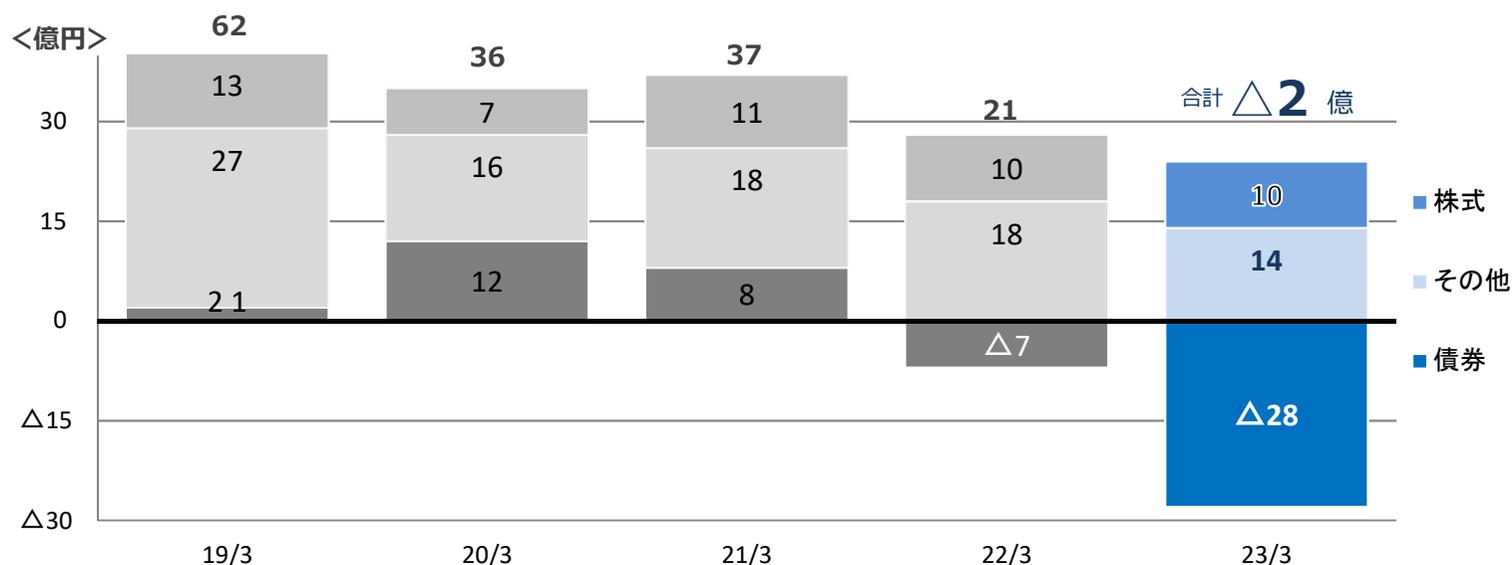
10. 有価証券の運用の状況②【単体】

有価証券の評価損益については、金利上昇の影響により国債を中心とする債券の評価損が拡大したことなどにより、前年比24億61百万円減少のマイナス2億76百万円となりました。

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
評価損益合計	2,185	△287	△276	△2,461	11
債券	△772	△2,620	△2,805	△2,033	△185
株式	1,069	795	1,070	1	275
その他	1,888	1,538	1,458	△430	△80

単体 評価損益の推移



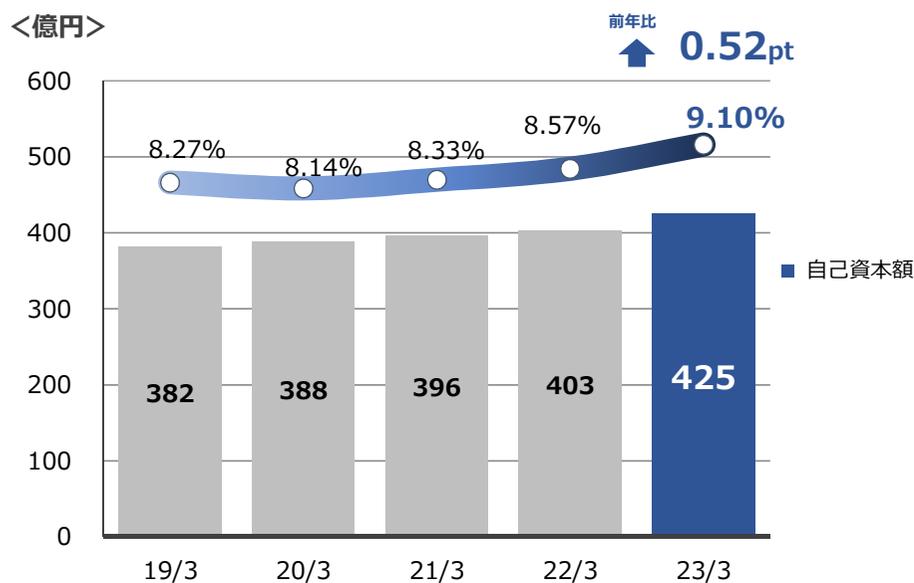
11. 自己資本比率の推移

自己資本比率は、利益の積み増しによる自己資本の増加と、リスクアセットの減少により、単体で前年比0.52ポイント上昇の9.10%、連結で前年比0.53ポイント上昇の9.12%となりました。

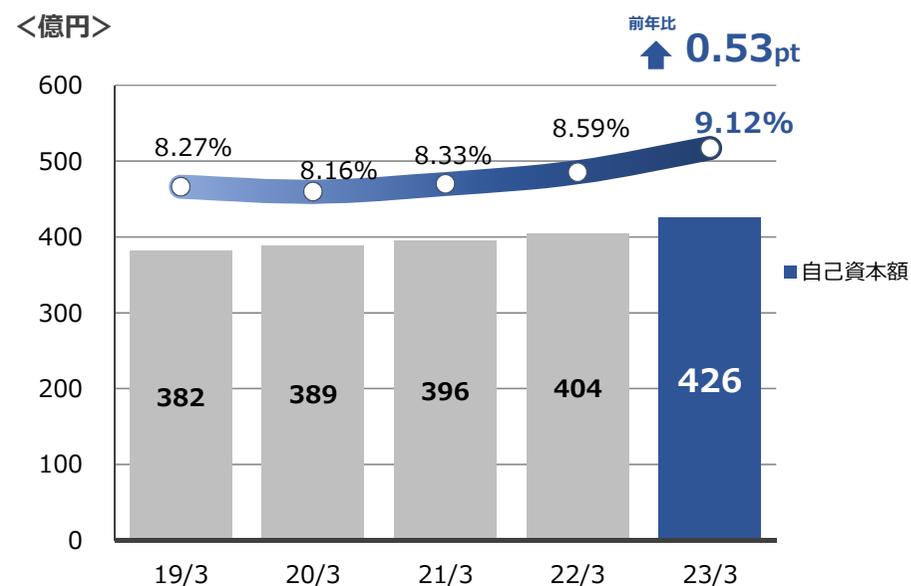
(単位：百万円、%)

単体		2022/3 期末	2022/9 期末	2023/3 期末		
					22/3期末比	22/9期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.57	8.89	9.10	0.52	0.21
(2)コア資本に係る基礎項目		42,140	43,145	44,121	1,980	975
(3)コア資本に係る調整項目		1,764	1,640	1,561	△202	△78
(4)自己資本	(2)－(3)	40,376	41,504	42,559	2,182	1,054
(5)リスクアセット		470,643	466,773	467,294	△3,349	520

単体 自己資本額および自己資本比率の推移

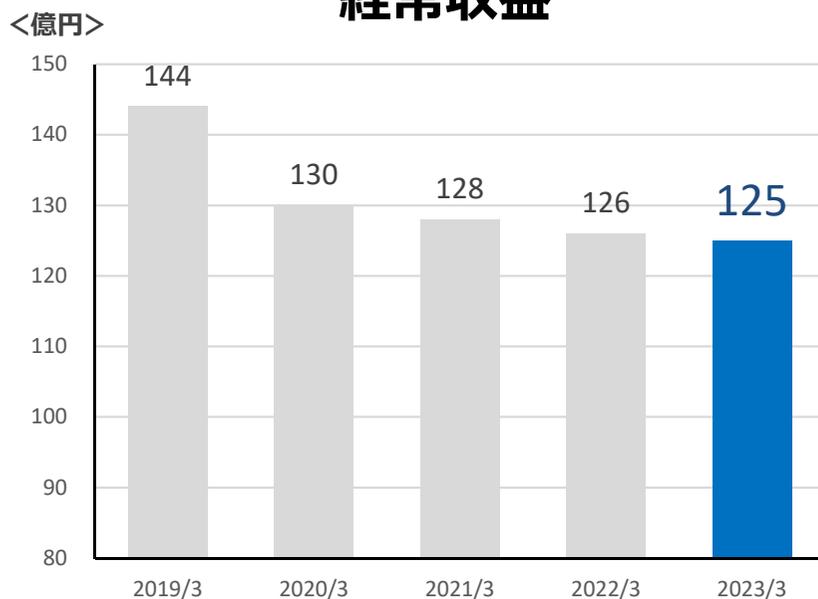


連結 自己資本額および自己資本比率の推移

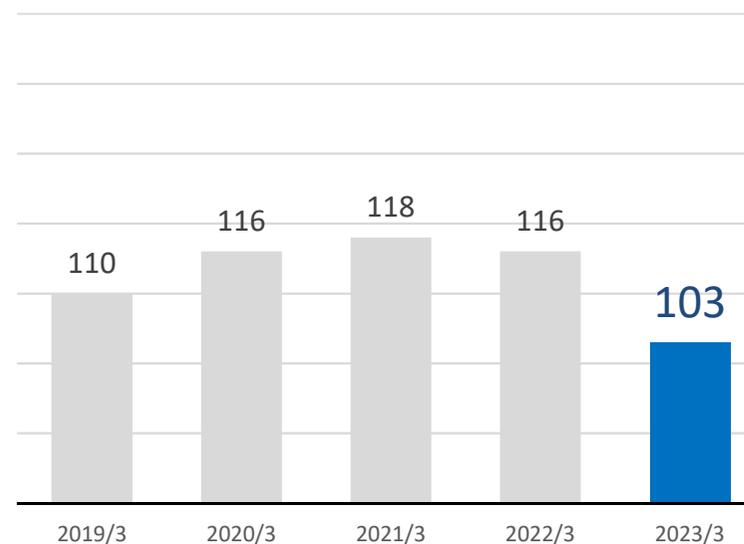


12. 参考：収支・損益項目の推移【単体】

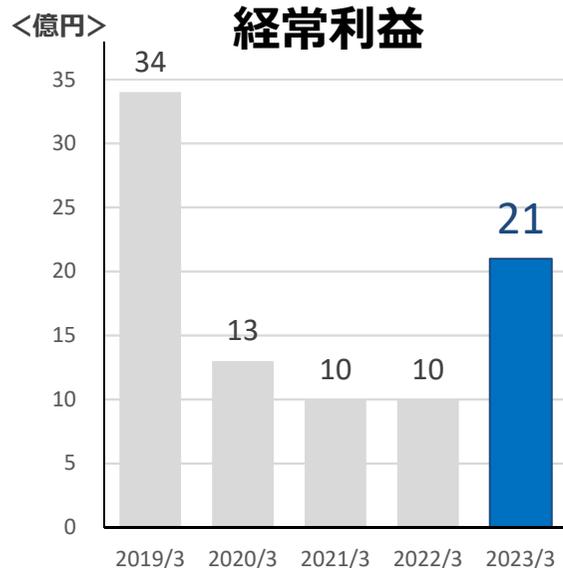
経常収益



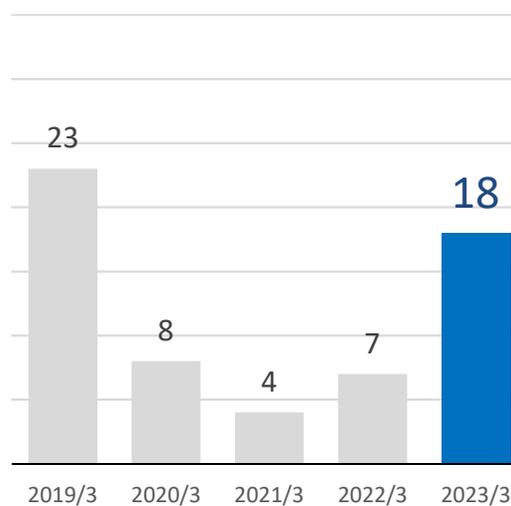
経常費用



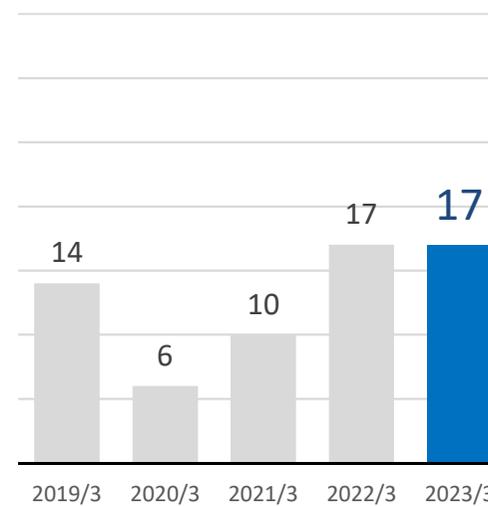
経常利益



当期利益



コア業務純益



Beyond the Bank

あなたの明日へ

2023年3月期
決算説明資料

株式会社 沖縄海邦銀行

【目 次】

		ページ
I 2023年3月期決算の概況		
1. 損益状況	単・連	1・2
2. 業務純益	単	2
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単	3
5. 自己資本比率（国内基準）	単・連	4
6. ROE	単	4
II 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単・連	5
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	6
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	6
4. 金融再生法開示債権の状況	単・連	7
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	7
6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者 区分に対応した引当率・保全率の状況	単・連	8・9
7. 自己査定による債権分類（率）の状況	単	9
8. 業種別貸出状況等		
（1）業種別貸出金	単	10
（2）業種別リスク管理債権	単	11
（3）主な業種の不良債権残高	単	12
（4）消費者ローン残高	単	13
（5）中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	13
（6）不動産向けノンリコースローンの残高	単	13
9. 信用保証協会保証付き融資（期末残高）	単	13
10. 預金、貸出金の残高	単	13
11. 個人・法人預金（平残）	単	13
【参考資料】		
1. 業績等予想	単	14
2. 役員、従業員数、店舗数	単	14
3. 時価のある有価証券の評価差額	単	14
4. 保有株式について	単	15
5. 不良債権について	単・連	15～17

I. 2023年3月期決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

単体		2022/3期	2023/3期	22/3期比
1	経常収益	12,676	12,504	△171
2	業務粗利益	11,058	10,874	△183
3	資金利益	10,736	10,511	△225
4	役務取引等利益	192	266	73
5	その他業務利益	128	96	△32
6	うち国債等債券損益（5勘定戻）	85	54	△30
7	経費（除く臨時処理分）	9,198	9,021	△177
8	人件費	4,614	4,673	59
9	物件費	4,004	3,795	△208
10	税金	580	552	△28
11	実質業務純益（注）	1,859	1,852	△6
12	コア業務純益（注）	1,773	1,797	24
13	除く投資信託解約損益	1,773	1,797	24
14	一般貸倒引当金繰入額 ①	308	312	3
15	業務純益	1,551	1,540	△10
16	臨時損益	△546	620	1,166
17	株式等損益（3勘定戻）	25	176	151
18	不良債権処理損失（△） ②	929	△104	△1,034
19	貸出金償却	50	59	9
20	個別貸倒引当金繰入額	793	△247	△1,041
21	偶発損失引当金繰入額	—	—	—
22	その他の債権売却損等	85	83	△2
23	貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
24	償却債権取立益 ④	230	121	△109
25	偶発損失引当金戻入益 ⑤	10	40	30
26	その他臨時損益	117	176	58
27	経常利益	1,004	2,160	1,155
28	特別損益	258	204	△54
29	固定資産処分損益	△13	9	22
30	退職給付制度改定益	277	—	△277
31	移転補償金	—	266	266
32	減損損失	6	72	66
33	税引前当期純利益	1,263	2,364	1,101
34	法人税・住民税及び事業税	440	524	83
35	法人税等調整額	102	1	△100
36	法人税等合計	543	526	△16
37	当期純利益	719	1,837	1,118
(ご参考)				
38	与信関係費用（①+②-③-④-⑤）	997	44	△952

(注) 「実質業務純益」は一般貸倒引当金繰入額を除く業務純益。

「コア業務純益」は、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券損益（5勘定戻）を除く業務純益。

I. 2023年3月期決算の概況

損益状況【連結】

(単位：百万円)

連結		2022/3期	2023/3期	22/3期比
1	連結粗利益	11,123	10,930	△193
2	資金利益	10,736	10,511	△225
3	役務取引等利益	258	322	64
4	その他業務利益	128	96	△32
5	営業経費	9,182	9,009	△172
6	貸倒償却引当費用	1,238	207	△1,030
7	貸出金償却	50	59	9
8	個別貸倒引当金繰入額	793	△247	△1,041
9	一般貸倒引当金繰入額	308	312	3
10	偶発損失引当金繰入額	—	—	—
11	その他の債権売却損等	85	83	△2
12	貸倒引当金戻入益	—	—	—
13	償却債権取立益	230	121	△109
14	偶発損失引当金戻入益	10	40	30
15	株式等関係損益	25	176	151
16	その他	51	118	67
17	経常利益	1,019	2,171	1,151
18	特別損益	258	204	△54
19	税金等調整前当期純利益	1,278	2,375	1,097
20	法人税・住民税及び事業税	444	526	81
21	法人税等調整額	102	2	△100
22	法人税等合計	546	528	△18
23	当期純利益	731	1,846	1,115
24	非支配株主に帰属する当期純利益	1	0	△0
25	親会社株主に帰属する当期純利益	729	1,845	1,116

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(ご参考)

(単位：百万円)

26	連結業務純益	1,566	1,551	△15
----	--------	-------	-------	-----

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引 (配当等)

(連結対象会社数)

(単位：社)

27	連結子会社数	2	2	—
28	持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

単体		2022/3期	2023/3期	22/3期比
29	業務純益 (一般貸倒繰入前)	1,859	1,852	△6
30	職員一人当たり (千円)	2,633	2,765	131
31	業務純益	1,551	1,540	△10
32	職員一人当たり (千円)	2,196	2,299	102

(注) 職員数は期中平均人員 (出向者除く) を使用しております。

I. 2023年3月期決算の概況

3. 利鞘【単体】

(1) 総合

(単位：%)

単体	2022/3期	2023/3期	22/3期比
1 資金運用利回 (A)	1.26	1.23	△0.03
2 貸出金利回	1.77	1.74	△0.03
3 有価証券利回	0.51	0.49	△0.02
4 資金調達原価 (B)	1.11	1.08	△0.03
5 預金等利回	0.01	0.00	△0.01
6 外部負債利回	△0.01	△0.03	△0.02
7 総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	0.14	△0.01

(2) 国内部門

(単位：%)

単体	2022/3期	2023/3期	22/3期比
8 資金運用利回 (A)	1.26	1.23	△0.03
9 貸出金利回	1.77	1.74	△0.03
10 有価証券利回	0.51	0.49	△0.02
11 資金調達原価 (B)	1.07	1.05	△0.02
12 預金等利回	0.01	0.00	△0.01
13 外部負債利回	△0.01	△0.03	△0.02
14 総資金利鞘 (A) - (B)	0.19	0.18	△0.01

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期	2023/3期	22/3期比
15 国債等債券損益 (5勘定戻)	85	54	△30
16 売却益	90	84	△6
17 償還益	—	—	—
18 売却損	—	26	26
19 償還損	0	—	△0
20 償却	5	3	△1
21 株式等損益 (3勘定戻)	25	176	151
22 売却益	74	210	135
23 売却損	25	32	7
24 償却	24	0	△23

I. 2023年3月期決算の概況

5. 自己資本比率（国内基準）【単体】

(単位：百万円、%)

単体		2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
					22/3期末比	22/9期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.57	8.89	9.10	0.52	0.21
(2)コア資本に係る基礎項目		42,140	43,145	44,121	1,980	975
(3)コア資本に係る調整項目		1,764	1,640	1,561	△202	△78
(4)自己資本	(2)－(3)	40,376	41,504	42,559	2,182	1,054
(5)リスクアセット		470,643	466,773	467,294	△3,349	520

自己資本比率（国内基準）【連結】

(単位：百万円、%)

連結		2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
					22/3期末比	22/9期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.59	8.90	9.12	0.53	0.22
(2)コア資本に係る基礎項目		42,338	43,318	44,229	1,891	911
(3)コア資本に係る調整項目		1,915	1,767	1,586	△328	△181
(4)自己資本	(2)－(3)	40,423	41,550	42,642	2,219	1,092
(5)リスクアセット		470,562	466,713	467,315	△3,246	602

6. ROE【単体】

(単位：%)

単体		2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
					22/3期末比	22/9期末比
業務純益ベース		3.58	4.65	3.58	0.00	△1.07
当期純利益ベース		1.66	4.91	4.28	2.62	△0.63

$$(\text{算式}) \quad \text{ROE} = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{\text{純資産期中平残}}$$

(注) 分母の純資産勘定平均残高は、期首残高と期末残高の2分の1で算出しております。

II. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・**後**）
未収利息不計上基準（自己査定基準）

【単体】

(単位：百万円)

単体		2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末比	
					22/3期末比	22/9期末比
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	692	950	973	281	23
	危険債権	7,653	7,936	7,364	△ 289	△ 572
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	9,017	11,056	9,813	796	△ 1,243
	合計	17,363	19,943	18,152	789	△ 1,791
	正常債権	538,023	526,959	533,683	△ 4,340	6,724
総与信残高		555,387	546,903	551,836	△ 3,551	4,933
(単位：%、Pt)						
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.12	0.17	0.17	0.05	—
	危険債権	1.37	1.45	1.33	△ 0.04	△ 0.12
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1.62	2.02	1.77	0.15	△ 0.25
	合計	3.12	3.64	3.28	0.16	△ 0.36
	正常債権	96.87	96.35	96.71	△ 0.16	0.36

【連結】

(単位：百万円)

連結		2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末比	
					22/3期末比	22/9期末比
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	692	950	973	281	23
	危険債権	7,653	7,936	7,364	△ 289	△ 572
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	9,017	11,056	9,813	796	△ 1,243
	合計	17,363	19,943	18,152	789	△ 1,791
	正常債権	538,023	526,959	533,683	△ 4,340	6,724
総与信残高		555,387	546,903	551,836	△ 3,551	4,933
(単位：%、Pt)						
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.12	0.17	0.17	0.05	—
	危険債権	1.37	1.45	1.33	△ 0.04	△ 0.12
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1.62	2.02	1.77	0.15	△ 0.25
	合計	3.12	3.64	3.28	0.16	△ 0.36
	正常債権	96.87	96.35	96.71	△ 0.16	0.36

II. 貸出金等の状況

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
貸倒引当金	3,312	3,276	3,372	60	96
一般貸倒引当金	834	875	1,146	312	271
個別貸倒引当金	2,478	2,400	2,226	△252	△174

【連結】

(単位：百万円)

連結	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
貸倒引当金	3,312	3,276	3,372	60	96
一般貸倒引当金	834	875	1,146	312	271
個別貸倒引当金	2,478	2,400	2,226	△252	△174

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：%、百万円、Pt)

単体		2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
					22/3期末比	22/9期末比
部分直接償却前	B/A	17.14	13.82	15.78	△1.36	1.96
貸倒引当金	B	3,043	2,795	2,905	△138	110
リスク管理債権	A	17,757	20,211	18,409	652	△1,802
部分直接償却後	D/C	15.26	12.67	14.59	△0.67	1.92
貸倒引当金	D	2,649	2,527	2,648	△1	121
リスク管理債権	C	17,363	19,943	18,152	789	△1,791

【連結】

(単位：%、百万円、Pt)

連結		2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
					22/3期末比	22/9期末比
部分直接償却前	B/A	17.14	13.82	15.78	△1.36	1.96
貸倒引当金	B	3,043	2,795	2,905	△138	110
リスク管理債権	A	17,757	20,211	18,409	652	△1,802
部分直接償却後	D/C	15.26	12.67	14.59	△0.67	1.92
貸倒引当金	D	2,649	2,527	2,648	△1	121
リスク管理債権	C	17,363	19,943	18,152	789	△1,791

(注) 上記「部分直接償却前」のリスク管理債権には、部分直接償却残高（当期実施額及び既存実施額）を加算しております。

II. 貸出金等の状況

4. 金融再生法開示債権の状況

部分直接償却実施 (前 ・ 後)

【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	692	950	973	281	23
危険債権	7,653	7,936	7,364	△289	△572
要管理債権	9,017	11,056	9,813	796	△1,243
合計 (A)	17,363	19,943	18,152	789	△1,791
正常債権	538,023	526,959	533,683	△4,340	6,724
総計	555,387	546,903	551,836	△3,551	4,933
部分直接償却額	393	267	256	△137	△11

【連結】

(単位：百万円)

連結	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	692	950	973	281	23
危険債権	7,653	7,936	7,364	△289	△572
要管理債権	9,017	11,056	9,813	796	△1,243
合計 (A)	17,363	19,943	18,152	789	△1,791
正常債権	538,023	526,959	533,683	△4,340	6,724
総計	555,387	546,903	551,836	△3,551	4,933
部分直接償却額	393	267	256	△137	△11

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
保全額 (C)	11,994	13,646	13,017	1,023	△629
貸倒引当金	2,649	2,527	2,648	△1	121
担保保証等	9,345	11,119	10,368	1,023	△751
保全率 (C)/(A)	69.08	68.42	71.71	2.63	3.29

(単位：%)

【連結】

(単位：百万円)

連結	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
保全額 (C)	11,994	13,646	13,017	1,023	△629
貸倒引当金	2,649	2,527	2,648	△1	121
担保保証等	9,345	11,119	10,368	1,023	△751
保全率 (C)/(A)	69.08	68.42	71.71	2.63	3.29

(単位：%)

II. 貸出金等の状況

6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位：百万円、%)

単体	2023/3期末			
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
総与信額 (A)	973	7,364	9,813	18,152
担保等の保全額 (B)	916	4,416	5,036	10,368
未保全額(C) = [(A) - (B)]	57	2,948	4,777	7,784
引当額 (D)	57	2,129	462	2,648
引当率 (D)/(C)	100.00	72.20	9.67	34.02
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	88.87	56.02	71.71

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位：百万円、%)

単体	2023/3期末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	3	970	7,364	8,338
担保等の保全額 (B)	3	912	4,416	5,332
未保全額(C) = [(A) - (B)]	—	57	2,948	3,006
引当額 (D)	—	57	2,129	2,186
引当率 (D)/(C)	—	100.00	72.20	72.73
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	100.00	88.87	90.17

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位：百万円、%)

連結	2023/3期末			
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
総与信額 (A)	973	7,364	9,813	18,152
担保等の保全額 (B)	916	4,416	5,036	10,368
未保全額(C) = [(A) - (B)]	57	2,948	4,777	7,784
引当額 (D)	57	2,129	462	2,648
引当率 (D)/(C)	100.00	72.20	9.67	34.02
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	88.87	56.02	71.71

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位：百万円、%)

連結	2023/3期末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	3	970	7,364	8,338
担保等の保全額 (B)	3	912	4,416	5,332
未保全額(C) = [(A) - (B)]	—	57	2,948	3,006
引当額 (D)	—	57	2,129	2,186
引当率 (D)/(C)	—	100.00	72.20	72.73
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	100.00	88.87	90.17

II. 貸出金等の状況

・金融再生法開示基準

自己査定 of 債務者区分		債権区分 (金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
実質破綻先債権			
破綻懸念先債権		危険債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を計上する方法と、対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積もり、当該額を担保・保証等で保全されていない債権額から控除した金額を予想損失額として計上する方法により引当
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権	貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他要注意先債権)	正常債権	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当
正常先債権			

7. 自己査定による債権分類 (率) の状況【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2022/3期末		2022/9期末		2023/3期末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	555,387	100.00	546,903	100.00	551,836	100.00
非分類額	443,503	79.85	422,976	77.34	426,599	77.30
分類額合計	111,883	20.14	123,927	22.65	125,236	22.69
II分類	111,075	19.99	123,098	22.50	124,417	22.54
III分類	808	0.14	829	0.15	819	0.14
IV分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高… 貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返分類額は個別貸倒引当及び直接 (部分を含む) 償却控除後の残高です。

非分類…………… II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産

II分類…………… 回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産

III分類…………… 最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産

IV分類…………… 回収不可能又は無価値と判定される資産

II. 貸出金等の状況

8. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

単体		2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	22/3期末比	22/9期末比
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	553,305	544,824	549,558	△3,747	4,734
2	製造業	17,760	17,788	18,482	722	694
3	農業、林業	2,160	2,144	2,310	150	166
4	漁業	364	382	372	8	△10
5	鉱業、採石業、砂利採取業	286	289	288	2	△1
6	建設業	39,415	39,297	41,915	2,500	2,618
7	電気・ガス・熱供給・水道業	5,718	5,399	5,270	△448	△129
8	情報通信業	3,023	3,006	2,723	△300	△283
9	運輸業、郵便業	11,059	10,854	10,909	△150	55
10	卸売業	10,612	10,538	11,441	829	903
11	小売業	31,583	31,930	30,988	△595	△942
12	金融業、保険業	11,121	10,647	10,574	△547	△73
13	不動産業	228,297	226,713	225,686	△2,611	△1,027
14	物品賃貸業	7,958	7,676	7,596	△362	△80
15	学術研究、専門・技術サービス業	5,442	5,370	6,100	658	730
16	宿泊業	13,014	14,101	14,678	1,664	577
17	飲食業	10,765	10,713	10,686	△79	△27
18	生活関連サービス業、娯楽業	11,602	11,087	10,660	△942	△427
19	教育、学習支援業	2,600	2,468	2,425	△175	△43
20	医療・福祉	24,118	23,208	22,863	△1,255	△345
21	その他のサービス	7,581	8,689	9,242	1,661	553
22	地方公共団体	31,489	27,448	30,110	△1,379	2,662
23	その他	77,326	75,068	74,230	△3,096	△838

II. 貸出金等の状況

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末比	
				22/3期末比	22/9期末比
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	17,363	19,943	18,152	789	△1,791
2 製造業	821	920	564	△257	△356
3 農業、林業	274	276	265	△9	△11
4 漁業	—	—	—	—	—
5 鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
6 建設業	758	947	981	223	34
7 電気・ガス・熱供給・水道業	15	8	9	△6	1
8 情報通信業	124	109	166	42	57
9 運輸業、郵便業	187	383	378	191	△5
10 卸売業	147	126	103	△44	△23
11 小売業	1,698	1,774	1,215	△483	△559
12 金融業、保険業	4	3	2	△2	△1
13 不動産業	4,303	5,044	4,682	379	△362
14 物品賃貸業	157	249	249	92	—
15 学術研究、専門・技術サービス業	94	140	190	96	50
16 宿泊業	4,641	4,875	4,887	246	12
17 飲食業	714	1,377	1,361	647	△16
18 生活関連サービス業、娯楽業	786	812	444	△342	△368
19 教育、学習支援業	66	59	19	△47	△40
20 医療・福祉	1,495	1,546	1,471	△24	△75
21 その他のサービス	503	577	566	63	△11
22 地方公共団体	—	—	—	—	—
23 その他	567	710	592	25	△118

II. 貸出金等の状況

(3) 主な業種の不良債権残高【単体】

(単位：百万円)

単体		リスク管理債権ベース				
		総与信残高	三月以上延滞債権	貸出条件緩和債権	危険債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権
小売業	22/3期末	31,647	—	914	771	13
	22/9期末	31,994	—	906	804	62
	2023/3期末	31,073	—	320	862	32
宿泊業	22/3期末	13,021	—	3,287	1,294	60
	22/9期末	14,109	—	3,522	1,294	58
	2023/3期末	14,688	—	3,536	1,294	56
飲食サービス業	22/3期末	10,772	—	423	125	177
	22/9期末	10,720	—	899	272	205
	2023/3期末	10,694	—	914	275	172
不動産業	22/3期末	228,515	—	1,831	2,269	201
	22/9期末	226,889	—	2,774	1,962	307
	2023/3期末	225,837	—	2,493	1,841	346
建設業	22/3期末	40,133	—	189	539	29
	22/9期末	40,016	—	275	659	13
	2023/3期末	42,597	—	329	554	97

(単位：百万円)

単体		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権
小売業	22/3期末	31,647	914	771	13
	22/9期末	31,994	906	804	62
	2023/3期末	31,073	320	862	32
宿泊業	22/3期末	13,021	3,287	1,294	60
	22/9期末	14,109	3,522	1,294	58
	2023/3期末	14,688	3,536	1,294	56
飲食サービス業	22/3期末	10,772	423	125	177
	22/9期末	10,720	899	272	205
	2023/3期末	10,694	914	275	172
不動産業	22/3期末	228,515	1,831	2,269	201
	22/9期末	226,889	2,774	1,962	307
	2023/3期末	225,837	2,493	1,841	346
建設業	22/3期末	40,133	189	539	29
	22/9期末	40,016	275	659	13
	2023/3期末	42,597	329	554	97

II. 貸出金等の状況

(4) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
消費者ローン残高	91,966	89,685	88,445	△3,521	△1,240
うち住宅ローン残高	67,807	65,981	65,107	△2,700	△874
うちその他ローン残高	24,158	23,703	23,338	△820	△365

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
中小企業等貸出残高	496,805	492,602	493,918	△2,887	1,316
中小企業等貸出比率	89.78	90.41	89.87	0.09	△0.54

(6) 不動産向けノンリコースローンの残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
不動産向けノンリコースローンの残高	1,101	1,071	1,041	△60	△30

9. 信用保証協会保証付き融資（期末残高）【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
信用保証協会保証付き融資	56,549	57,692	59,789	3,240	2,097
うち新型コロナ関連制度融資	31,728	31,079	30,646	△1,082	△433

10. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
預金（未残）	742,871	756,987	738,323	△4,548	△18,664
（平残）	764,344	757,111	751,712	△12,632	△5,398
貸出金（未残）	553,305	544,824	549,558	△3,747	4,734
（平残）	553,005	545,491	544,255	△8,750	△1,236

11. 個人・法人預金（平残）【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	2023/3期末	
				22/3期末比	22/9期末比
個人預金	468,689	475,434	476,129	7,440	695
流動性	320,914	337,359	340,591	19,677	3,232
定期性	147,775	138,074	135,538	△12,237	△2,536
法人預金	222,251	216,095	211,298	△10,953	△4,797
流動性	164,048	160,882	156,237	△7,811	△4,645
定期性	58,202	55,213	55,060	△3,142	△153

【参 考 資 料】

1. 業績等予想【単体】

(1) 2023年度業績予想について

(単位：百万円)

単体	2022年度実績	2023年度予想
経常利益	2,160	1,550
当期純利益	1,837	1,070
業務純益	1,540	1,920
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	1,852	2,050
除く国債等関係損益	1,797	1,850
与信関係費用	44	770

(2) 業務純益について

(単位：百万円)

単体	一般貸倒引当金繰入前		一般貸倒繰入後
		除く債券損益	
2022/3期	1,859	1,773	1,551
2023/3期	1,852	1,797	1,540
2022/9中間期	992	912	992
2024/3期末予想	2,050	1,850	1,920
2023/9中間期予想	910	810	850

2. 役員、従業員数、店舗数【単体】

(単位：人、店舗)

単体	2022/3期末	2022/9期末	2023/3期末	22/3期末比	22/9期末比
	役員数	12	11	11	△1
従業員数	707	690	666	△41	△24
店舗数	50	50	50	—	—

(注) 従業員は出向者含む有価証券報告書ベース

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/3期末		2022/9期末		2023/3期末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
其他有価証券	167,571	2,185	175,183	△287	178,226	△276
株 式	3,586	1,069	3,281	795	3,337	1,070
債 券	157,151	△772	165,591	△2,620	168,984	△2,805
そ の 他	6,833	1,888	6,311	1,538	5,905	1,458

(注) 1. 「評価差額」は、各期末の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券は保有しておりません。

【参 考 資 料】

4. 保有株式について【単体】

(1) 保有株式

(単位：百万円)

単体	取得原価ベース	時価ベース
2022/3期末	4,349	5,419
2022/9期末	4,418	5,213
2023/3期末	4,469	5,540

(2) 減損処理について

(単位：百万円)

単体	株式等関係損益	うち減損処理額
2022/3期末	25	24
2022/9期末	24	0
2023/3期末	176	0

5. 不良債権について

a. 単体ベース

(単位：百万円)

単体	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	与信関係費用 ①+②
2022/3期	308	689	997
2023/3期	312	△267	44
2022/9中間期	—	△89	△89
2024/3期予想	120	650	770
2023/9中間期予想	60	140	200

②不良債権処理額 = 不良債権処理損失 - 貸倒引当金戻入益 - 償却債権取立益 - 偶発損失引当金戻入益

b. 連結ベース

(単位：百万円)

連結	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	与信関係費用 ①+②
2022/3期	308	689	997
2023/3期	312	△267	44
2022/9中間期	—	△89	△89
2024/3期予想	120	650	770
2023/9中間期予想	60	140	200

【参考資料】

(2) 残高について

(単位：百万円)

単体	自己査定				
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先債権 ③	計 ①+②+③
2022/3期末	692	7,653	8,346	137,673	146,019
2022/9期末	950	7,936	8,887	151,590	160,477
2023/3期末	973	7,364	8,338	155,436	163,774

(単位：百万円)

単体	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
2022/3期末	9,017	17,363
2022/9期末	11,056	19,943
2023/3期末	9,813	18,152

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高

(単位：百万円)

単体	破産更生債権	危険債権	合計
2022/3期末	692	7,653	8,346
2022/9期末	950	7,936	8,887
2023/3期末	973	7,364	8,338
22/3期→23/3期 新規増加	378	1,215	1,593
22/3期→23/3期 オフバランス化	△ 97	△ 1,503	△ 1,600
22/3期→23/3期 増減	281	△ 288	△ 7

(注) 上記「オフバランス化」には債権区分間の移動額が含まれております。

b. オフバランス化の内訳

(単位：百万円)

単体	2022/3期 実績	2022/9期 実績	2023/3期 実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
再建型処理に伴う業況改善	—	—	—
債権流動化	—	△ 7	△ 7
R C C向け売却	—	—	—
直接償却	△ 13	△ 1	△ 9
その他	△ 1,026	△ 661	△ 1,584
回収・返済	△ 861	△ 517	△ 882
業況改善	△ 164	△ 143	△ 701
合計	△ 1,040	△ 670	△ 1,600

【参 考 資 料】

(4) 2023年3月期に実施した金融支援について

(単位：百万円)

単体	金額	件数
債権放棄	—	—
私的整理ガイドラインに基づくもの	—	—
デット・エクイティ・スワップ	—	—
優先株の引き受けなど	—	—
合計	—	—

(5) 債務者区分ごとの引当額と引当率

(単位：百万円、%)

単体	2022/3期末		2022/9期末		2023/3期末	
	引当額	引当率	引当額	引当率	引当額	引当率
実質破綻・破綻先債権	69	100.00	71	100.00	57	100.00
破綻懸念先債権	2,365	74.52	2,286	73.38	2,129	72.20
要管理先債権	214	1.91	169	1.13	462	3.42
その他要注意先債権	279	0.22	419	0.31	433	0.31
正常先債権	340	0.09	287	0.08	250	0.07
責任共有制度対象債権引当金	117	0.59	112	0.53	76	0.33

(注) 責任共有制度対象債権に対する引当金は、正常先債権～要管理先債権に対する引当額とは別立てにて開示しております。

(6) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(単位：百万円)

単体	適用先数	引当額	無担保部分
2022/3期末	6	2,186	2,394
2022/9期 中間期	6	2,084	2,246
2023/3期末	5	1,927	2,043

(7) 不良債権比率（金融再生法基準）

(単位：%)

単体	連結	21/3期末	21/9期末	22/3期末	22/9期末	23/3期末	24/3期末 (予想)
単体ベース		1.58	1.82	3.12	3.64	3.28	2%台
連結ベース		1.58	1.82	3.12	3.64	3.28	2%台